

情報共有

宮邸班、NISA班 殿 ← プレス対応

東京電力株式会社

(1枚)

※ NISA 台数 殿 お渡し済みです。

(非管理メモ)

福島事務所定例記者レク概要 (5/1 (日) 9時～)

<説明内容>

①プラント関連パラメータの状況報告

(5月1日 6:00現在)【口頭説明】

②プラント状況・作業スケジュールについて【口頭説明】

- ・ 1u 原子炉への注水、窒素封入状況について
- ・ 2u 原子炉への注水等について
- ・ 3u 地下たまり水、タービントレンチの水位等について
- ・ 3、4u 電源強化工事実績について
- ・ 集中廃棄物処理施設への移送等について
- ・ 飛散防止剤の樹脂散布作業について
- ・ リモートコントロール重機によるガレキの撤去について

<主な質疑>

- Q. 外部電源の強化について、5、6号機では実施しないのか?
- A. 具体的な予定はないが、今後検討していく。
- Q. 外部電源の強化について、1、2号機については?
- A. 具体的な予定はないが、今後検討していく。
- Q. 外部電源の強化とはどういったものなのか?
- A. 仮設電源盤から本設電源盤への切替等、電源や設備の信頼性向上を目的に実施。
- Q. 集中ラドへの移送について、ポンプを増やす予定は?
- A. 現在のところは2号機についてポンプ1台を運転。状況によって2台目を起動させる。他の号機については今後検討していく。

以上

11月7日 16時30分

NISA

5/1

16:30 FIX

東京電力株式会社

C(枚)

*NISAの定規お直し済み。

手許資料

5/1 福島事務所における15時定例レク概要につきまして、以下の通りご報告いたします。

5/1 (日) 15時定例レク概要

<説明内容>

- ①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ」
(5月1日 午前10時現在) 【資料配付】
- ②プラント関連パラメータの状況報告
(5月1日 12:00現在) 【口頭説明】
- ③作業状況のお知らせ【口頭説明】

○4uSFPについて

- 10:32頃
- 水位：燃料頂部から約5m上
- 水温：約90℃

○6uT/B地下階溜まり水の移送について

- ・14:00移送開始
- ・使用ポンプの定格は、30立米/h

○仮設タンクの設置状況について

- ・4/29 1,000立米 設置済。
- ・本日 1,200立米 設置予定。
- ・5月中旬迄 6,400立米 予定。
- ・5月下旬迄 3,600立米 予定。

○飛散防止剤の樹脂散布について

- ・無人・・・11:00~13:00 1,000平米。
(予定は、2,000平米)
- ・有人・・・実施中。

○リモートコントロールのガレキ撤去作業について

- ・実施中。

<主な質疑>

- Q. ロボットの写真・映像等の提供は？
A. 1u炉注水を(6立米に)戻してから、ロボットが1u建屋に入っている。
準備が整えば、その映像等を提供できると思う。
- Q. 通常、サブドレン水は、海へ放出するものか？
A. 一定の水位になるとポンプで汲み上げ、海へ放出。
今回は、濃度が検出されていることから、タンクへの移送を行う。
- Q. 仮設タンクは、6月下旬までに約12,000t設置するというのが、それ以外に計画は？
A. 高レベル廃液用に約10,000tを準備・計画。
水処理施設も6月頃を目途に計画している。
- Q. 6uT/B地下階の水移送量は？
A. 定格では30立米/hだが、実際は、それ以下になる。
また、水漏れの状況を確認しながらの移送となるため、6月まで実施予定。
- Q. 散布実績が、予定の半分だった理由は？
A. 特段の理由はない。

以上

福島事務所定例記者レク概要 (5月1日20時～)

<説明内容>

①「福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ

(5月1日 午後3時現在)【資料配付】

②「福島第一原子力発電所敷地内における空気中の放射性物質の核種分析の結果について(第三十七報)」 【資料配付】

「福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質の検出について(第三十九報)」

【資料配付】

「福島第一原子力発電所2号機の取水口付近からの放射性物質を含む液体の海への流出について(続報27)」 【資料配付】

「集中廃棄物処理施設周辺サブドレン水核種分析結果(5/1現在)」【資料配付】

③「集中廃棄物処理建屋 サブドレンピット水位測定結果」 【資料配付】

④「福島第一原子力発電所1号機原子炉建屋内の作業環境改善について」【資料配付】

⑤作業状況のお知らせ【口頭説明】

○集中RWへの移送について

・18:00 (初期値から) 1,317mm上昇。

○飛散防止剤の樹脂散布について

・無人(1,000平米、2,500L)・有人(4,400平米、8,800L。)

○リモートコントロールのガレキ撤去作業について ・9:00～16:00。

○6uT/B地下溜まり水移送について ・14:00～17:00。

○明日の工事予定

・集中RWへの移送、ガレキ撤去、飛散防止剤の散布、6uT/B地下溜まり水移送、いずれも、継続して実施予定。

・5u6uRHRポンプの一時停止。

・T-HAWKについて →本日より3日間、県警からの依頼による状況確認を実施予定。(発電所周辺5km)

<主な質疑>

Q. アララベンチについて、ホースの長さほどの程度か?

A. 約25メートル先まで仮設ダクトをのぼすので、20～30メートル程度であると思う。

Q. 台数は合計6台か?

A. その通り。2台は正圧ハウス設置に用い、アララベンチジャンボ4台は空気清浄に用いる。

Q. 26日確認以降、1u建屋内の線量は増加していないのか?

A. 29日に調査した際に、有意な水漏れ等は確認されなかった。したがって26日の時と同様であると考えている。

Q. 1000mSv以上の高い線量が確認されていたが、作業に影響はないのか?

A. 当該箇所は今回の作業(仮設ダクト敷設)において、アクセスする箇所ではない。

- Q. 作業時間は4班各10分ということで間違いないか？
- A. その通り。
- Q. 実際に作業員が建屋内に入って作業するのはいつ頃か？
- A. 明日から準備を進めるので、2～3日後になると思う。
- Q. 6号機タービン建屋地下のたまり水と原子炉建屋地下のたまり水はつながっていないのか？
- A. つながっていないと考えている。
- Q. なぜ7000t移送予定なのか？全て移送しないのか？
- A. まずは7000tの移送を予定しているということ。
- Q. 1uにおいて、作業環境が整った時に、まずすべきことは何だと考えているか？
- A. 長期作業が可能な環境を整えるための現場確認や、水位確認のための計器類の確認や設置等も大事だと考えている。

以上